

SumoBot Challenge 大阪大会2025ルール

直径122cmの板の上で2台のロボットが押し合いをする、日本の国技『相撲』に見立てた競技です。

対戦相手のロボットを土俵外に押し出す、または土俵上でひっくり返るなど走行不能となった場合に勝敗が決まります。



● 募集要項

- ・小学生の部／中学生の部／高校生の部
- ・2～4人のチームで1チームとします。

● 競技ルール

- ・競技には完全自律型ロボットを使用してください。(コントローラーなどの遠隔操作は不可)
- ・ロボットにはセンサーおよびプロセッサをいくつ使用しても構いません。
- ・ロボットの寸法は、競技開始時に限り 25cm x 30cm以内(高さ制限なし)とします。
- ・ロボットの重量は、1.5kg以下とします。
- ・1回のプレイ時間は2分です。(時間内に決着がつかない場合は引き分けとします)
- ・土俵の黒枠の内側にロボットを置き(ロボットの向きは問わず)、審判の合図と同時にロボットを始動します。
- ・プレイヤーのみプレイヤーズサークルに入り、ロボットに触れることが出来ます。
- ・各チームのプレイヤーは、プレイ開始と同時にプレイヤーズサークル外に速やかに移動します。
- ・1度プレイが開始すると、勝敗が決まるまで(または審判が止めるまで)はロボットに触れてはいけません。
- ・一定時間両ロボットが動かない、または膠着状態が続いた場合など、審判が必要と判断した場合は時計を一時停止し、ロボットを開始位置に戻して再スタートします。

● 禁止事項

- ・鋭い刃やハンマーなど、対戦相手のロボットおよび土俵を傷つけるような装置の搭載。
- ・赤外線LEDを照射するなど、対戦相手のロボットの赤外線センサーを妨害するような装置の搭載。
- ・物質の状態(固体/液体/気体)に関わらず、対戦相手のロボットに浴びせるような装置の搭載。
- ・対戦相手のロボットを捕らえることを意図する装置の搭載。
- ・真空ポンプ、磁石、接着剤や吸盤等、土俵に接着または吸着することを意図する装置の搭載。
- ・粘着性物質を使用した装置の搭載。

● チェックイン(車検)

ロボットの大きさが規定サイズ(競技開始時寸法 25cm x 30cm以内/重量1.5kg以下)を超えていないかどうか、競技開始前に確認します。

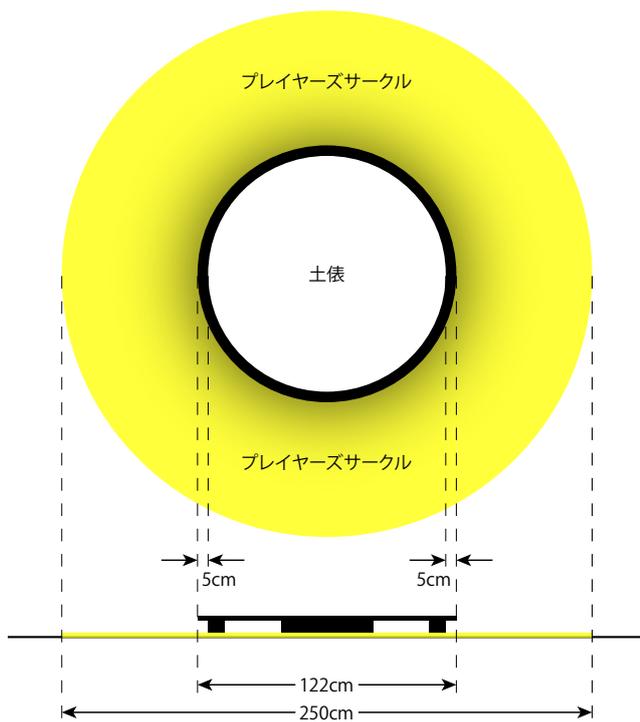
● 得点

・1戦ごとの対戦結果に対して以下の得点が入ります。

基本点: 勝ち: 3点 / 引き分け: 1点 / 負け: 0点

対戦形式や対戦回数等については、当日大会事務局より発表します。

● 土俵詳細



・コンパネ(合板の木材)またはその他の適切な非磁性体の素材で作成された土俵は、幅5cmの黒色の縁のある直径122cmの白色の円形で、支柱によって5~10cm程度床から離れた状態で設置します。

・土俵の周囲には、プレイヤーズサークルと称したエリアを設けています。これは距離センサー等を搭載しているロボットへの影響に配慮した、プレイヤーのみ立ち入ることが可能なエリアです。またプレイ開始と同時に、プレイヤーも速やかにサークル外に移動します。

LAST UPDATE ... 2025.07.17

RoboRAVE
OSAKA
Robotics Education and Competition